

にし く ぼ 西久保ながし



未来への責任

**39 県政レポート
2021.1**



教育・スポーツ常任委員会 産業イノベーション推進特別委員会

アフターコロナの時代を見据え、新たな挑戦を!

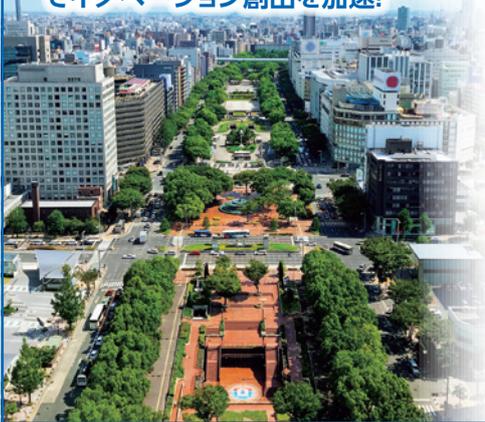
令和3年、新たな年がスタートしました。新型コロナウイルス感染症がまん延する中、私たちは、これまで当たり前に来てきたことができないという厳しい時代の中にいます。しかしながら、こうしたコロナ禍の今だからこそ、変革のチャンスととらえるべきです。デジタル化やIT化等、最先端技術の取組や「テレワーク」「リモートワーク」に代表される新しい働き方等、アフターコロナの時代を見据え、新たな挑戦を続けていかなければなりません。コロナ禍での県民生活や地域経済を支えるため、私たち議員の果たす役割は従来以上に大きくなっています。そうした認識のもと、常に「創造性とスピード感」をもって取組んでいきます。

愛知・名古屋「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」認定!

狙い 米シリコンバレーのように、新たな事業や技術を創出するスタートアップを次々と生み出す成長拠点をつくること

愛知・名古屋

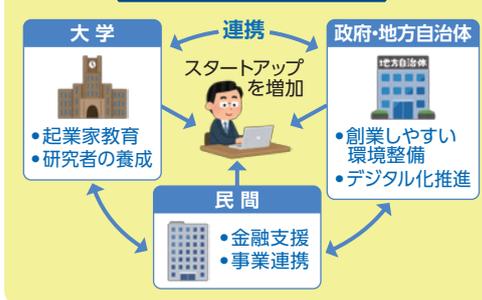
日本を代表する製造業の集積とスタートアップのつながりでイノベーション創出を加速!



「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」の概要 (愛知・名古屋、東京、大阪・京都・ひょうご神戸、福岡の4ヶ所)

我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成を目指し、地方自治体、大学、民間組織等が策定した拠点形成計画を認定するもの。

拠点都市のイメージ



〈国の支援〉

- 1 世界への情報発信、起業家、投資家の招致の支援
- 2 政府のスタートアップ支援の積極的な実施
- 3 規制緩和の推進
- 4 民間サポーターによる支援

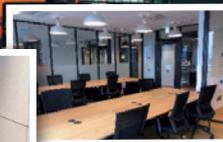
「ステーションAi早期支援拠点」に「あいちスタートアップワンストップセンター」を設置!

愛知県は、「ステーションAi」の整備に先駆け、「ステーションAi早期支援拠点」を、WeWorkグローバルゲート名古屋内に開設しているが、新たに統括マネージャーを配置し、スタートアップの起業や既存企業との協業に向けた支援、相談体制を強化。



統括マネージャー李さんと

現在、IT・デジタル分野を中心に9つのスタートアップの支援を実施!



★日本版シリコンバレーを目指し、世界から有力なスタートアップ、優秀な人材を集約!

質問1 コロナ禍における働き方改革について



渡辺政調会長

Q コロナ禍でのテレワークの普及は不可欠である。特に中小企業に対するテレワークの導入促進について、どのように取組むのか。

答 弁 これまで、テレワーク導入企業の事例等を紹介した「愛知県テレワーク導入マニュアル」を作成・配布するとともに、経営者、実務担当者向けにテレワークの導入プロセスを学んでいただく「テレワーク・スクール」を開催するなど、中小企業への普及啓発に取り組んできた。また、個別具体的な課題の解決に向けて、直接助言

を行う相談会やアドバイザーの派遣を実施。さらに、本県を始め、経済団体、労働団体、有識者、国等で構成する「愛知県テレワーク推進会議」において、来年度からの3年間で集中的に取り組むべき事項等について検討しており、来年1月には施策の方向性をとりまとめたアクションプランを策定する。



大村知事

質問2 サイバー空間をめぐる犯罪の未然防止について

Q どのような取組を進めていくのか。

答 弁 県民の防犯意識を醸成する取組は、県警察のホームページやSNS、動画配信サービスを活用した情報発信のほか、サイバー犯罪防止講話の実施など幅広い世代に対する啓発活動を実施。また、子供が自らの身を守る能力を高めるため、デジタル教材を作成してホームページに掲載し、保護者や教職員の方々が家庭や授業で活用。さらに、サイバーパトロールで発見したSNS上の不適切な書き込みに対し、返信機能を用いて注意喚起文を投稿する取組で、本年は10月末で4,402件投稿し、多くの書き込みが削除された。

質問3 若年性認知症の方への支援について

Q どのような取組を進めていくのか。

答 弁 2016年に若年性認知症総合支援センターを設置し、センターに配置した支援コーディネーターにより、医療や福祉サービス、就労などの様々な相談に対応するとともに、御本人や御家族の思いに寄り添いながら必要な支援制度の活用につなげている。また、生活の実態や課題等について調査を行ったところ、約7割の方が将来不安を感じていることが判明。こうした不安の解消や社会参加の推進のための取組を、「あいちオレンジタウン構想」の第2期アクションプランにおける重点的な取組としていく。

主な議案 働く医療従事者を支援…愛知県医療従事者応援金+加算金（第2弾）

新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる入院医療機関の医療従事者を応援するため、本県独自の「愛知県医療従事者応援金」を再度展開。また、応援金には広く募集した寄附を財源とした加算金を上乗せ。

1 愛知県医療従事者応援金

○使途の例示

- ・新型コロナウイルスに感染した患者又はその疑いのある患者に対応した医療従事者に対して支払う手当
- ・職員が家族への感染防止のためにホテル等に宿泊した費用に対する手当
- ・妊娠中の医療従事者、学校が臨時休校となった生徒・児童を持つ医療従事者、濃厚接触者となり自宅待機する医療従事者の代替え職員の賃金等

○交付額

- ・入院患者1人当たり（軽症・中等症） 100万円
- ・人工呼吸器を装着又はICUで対応した場合（重症） 200万円
- ・ECMO（体外式膜型人工肺）を装着した場合（重篤） 400万円



2 あいち医療応援基金積立金……個人、法人に関わらず広く募集した寄附を基金積立

3 愛知県医療従事者応援金加算金……愛知県医療従事者応援金に加えて、入院患者1人当たり10万円を上乗せ交付

主な議案 診療・検査医療機関の設備導入の支援

「診療・検査医療機関」が行う設備整備を支援することにより、発熱患者等の外来診療・検査体制の整備を図る。

●対象設備

HEPAフィルター付空気清浄機、HEPAフィルター付パーテーション、簡易ベッド、テント・プレハブなどによる簡易診療室等

●診療・検査医療機関

症状では鑑別し難い、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の両方の診療又は検査が適切に行えるよう専用の診察室等を設けるなどして、発熱患者を受け入れる地域の医療機関（1,197医療機関）



教育・スポーツ委員会 一般質問



質問 育児・介護休暇等による代替教員の対応について

Q1 出産休暇や育児休業、介護休暇などの、昨年度、今年度の取得状況は？また、代替教員はどの程度補充しているか？

答弁

〈令和元年度〉小中学校：出産休暇は972人、育児休業は2,228人、介護休暇は9人
 〈今年度4月～10月まで〉小中学校：出産休暇は673人、育児休業は1,421人、介護休暇は1人
 ※今年度9月時点で、1,985人の取得者に対し、補充者は1,950人

Q2 過去5年間の出産休暇・育児休業取得者の増減は？

答弁

小中学校 〈出産休暇〉平成27年度から令和元年度までの5年間で、860人から徐々に増加し972人となり、112人の増加 〈育児休業〉1,879人から徐々に増加し、2,228人となり、349人の増加

Q3 代替教員の確保が難しくなるが、どのような方法で代替の講師を確保しているのか？

答弁

近隣の学校で講師を務めていた方に声を掛けたり、市町村教育委員会の講師登録リストの中から条件に合う人を見つけたりしている。また、近隣で見つからない場合は、各教育事務所・支所や県の教員人材バンクの登録リストから条件に合う人を探している。

Q4 正規教員の欠員に補充している講師の人数は？正規教員全体に占める講師の割合は？

答弁

正規教員補充は今年度9月時点で、2,128人の取得者に対し、欠員補充者の数は21,281人。今年度の必要数は24,158人で、そのうち9月時点で常勤講師は4,199人で全体の17.4%。



要望

正規教員の欠員に多くの講師が補充されることが、結果的に、育休等の代替教員補充の足かせになっているのではないかと懸念している。育休等の欠員は調整できるわけではないので、極力、正規教員の欠員を減らす努力をし、想定が難しい育休等の代替教員の安定確保につなげるよう要望する。講師の割合が平均で17%は多すぎる。増え続けることがないように、一定の目線をもって取組んでもらいたい。

主な議案 PCR検査体制の充実

民間検査機関及び医療機関を活用した行政検査を推進することで、検査能力をさらに拡充。

《PCR検査の拡充》

(単位:件)

	5/10 時点	5/12	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末 見込み
県全体	300	638	1,472	1,778	2,128	3,649	4,439
県衛生研究所	120	120	320	320	320	480	480
保健所設置市	140	140	220	220	420	568	568
民間検査機関	40	40	135	351	351	1,211	1,211
医療機関		338	797	797	797	880	880
PCR検査センター (2大学に業務委託)				90	240	510	1,300



主な議案 避難所等における感染防止対策の支援

大規模地震等災害時の避難所等における感染防止対策を早急に進めるため、市町村が行う感染防止用資機材の整備や避難所における感染防止対策研修の実施等に対する支援を拡大。

○南海トラフ地震等対策事業費補助金

【補助対象事業】

感染防止用資機材整備事業
 避難所運営研修等実施事業
 感染症対策啓発事業

【補助上限額】

感染防止用資機材整備事業 60,000千円
 その他の事業 各 3,000千円



技能五輪全国大会・全国アビリンピック 無観客LIVE配信!



技能五輪16年連続で最優秀技能選手団賞を獲得! アビリンピック3年連続でメダル獲得数全国1位!

技能五輪全国大会には、40職種944名、全国アビリンピックには、25種目335名の選手が参加し、白熱の競技が繰り広げられた。愛知県選手は、技能五輪全国大会で金賞17名を始め91名の入賞、また、全国アビリンピックでは金賞2名を始め11名が入賞という成績を収め、モノづくり愛知の技能の高さを示した。



弥生時代最大規模の集落遺跡『あいち朝日遺跡ミュージアム』開設!

東海地方を代表する弥生時代の遺跡「朝日遺跡」の魅力を発信!



『あいち朝日遺跡ミュージアム』が11月22日に清須市朝日貝塚に開設された。ミュージアムには、朝日遺跡から出土した土器、石器、木器、骨角器、金属器等が展示されており、特徴的なデザインとその造形美が観覧できる。館内では、アニメ映像やジオラマなどによりわかりやすく工夫されており、子どもも大人も楽しめ、弥生時代を感じられるミュージアムとなっている。



視察 愛知総合工科高等学校

●生産現場のけん引役となる 人材育成が順調に!

専攻科は県内初の機械・電気系の学科をもつ2年制課程として平成28年4月に設置。学科講習以外に、若年者モノづくり競技大会等の各種競技大会等への参加や学術国際交流、東京モーターショーへの出展等、精力的な取組で技術・技能の向上を図っている。



実習現場にて

●卒業生が社会の第一線で活躍!

すでに多くの卒業生を輩出し、企業からの評価も上々とのこと。実習状況を視察したが技術レベル、プレゼン能力も非常に高く充実した教育が実施されている。11月28日には、愛知こどもの国で生徒23人が製作した滑空機「コノウエ300K」が飛行試験実施!

★即戦力となる人材育成支援!

視察 (株)コラボスタイル

●脱・東京一極集中!

東京オリンピック開催に予想される業務停滞の回避が課題。東京一極集中のリスク回避として、地理的に利便性が高く、すでに営業拠点があった名古屋を本社移転先に決定。本社事務所は完全なペーパーレス。



●テレワークの改善と “自宅オフィス”への積極投資

新型コロナの影響により在宅勤務を“強く推奨”から“強制”に切り替え「新型コロナ支援金」として2万円の一律支給(契約社員含む)を行い、急を要する在宅勤務環境の整備を実施。6月の緊急事態宣言解除後に強制在宅勤務期間を終了し、メンバー各自がメインの勤務スタイルを選択できるような制度を改善。在宅勤務スタイルを選択したメンバーには在宅勤務手当1万円/月を支給。常に新しい働き方に挑戦している。



社長の松本さんと

★中小企業へのテレワーク普及啓発!

▶ ホームページを是非、一度ご覧ください。

<http://www.giin.biz/nishikubo/> 西久保ながし

検索



住所変更・ご意見等ございましたら、下記までご連絡下さい。
また、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さい。

発行：西久保ながし事務所

〒444-2134 岡崎市大樹寺3-1-18
TEL 0564-25-0248 FAX 0564-25-4635